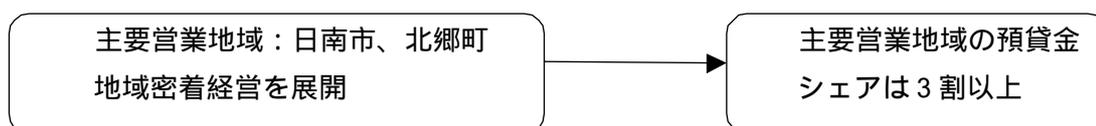


「管理を命ずる処分を受けるに至った経緯等について」骨子

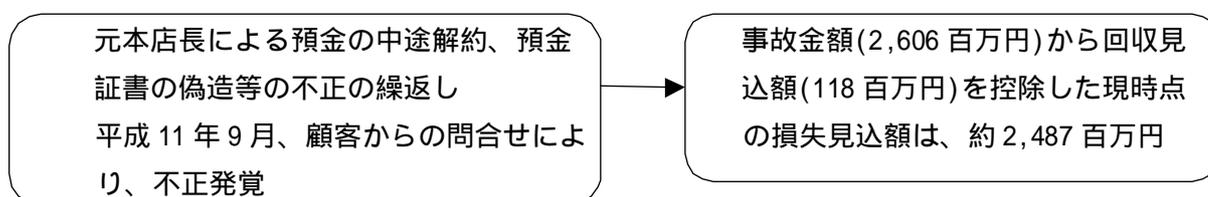
1. はじめに

2. 経営破綻の原因

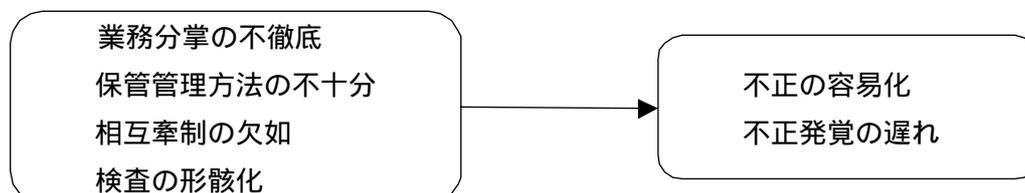
(1) 当金庫をとりまく経営環境と経営状況



(2) 不正事件



(3) 内部管理体制の問題点



3. 管理を命ずる処分までの状況

(1) 資本の状況

当金庫の11年度決算は、当初、自己資本比率4%以上を確保できる見通し
今回の事故により、11年9月末時点の自己資本額は666百万円、自己資本比率も
2.72%と大幅な債務超過、通期でもその解消は極めて困難

(2) 自己資本回復の断念

当金庫の出資金総額の規模、当期利益の水準から自力再建を断念
平成11年11月19日、金融再生法第68条第1項に基づく申出書を提出